

高原 幸雄市議 042-577-3375
尾張 美也子市議 042-574-4356
住友 たまみ市議 042-505-9030



高原幸雄市議



尾張美也子市議



住友たまみ市議



2016年3月13日(日)号
No.1528 明るい国立社
電話 042-576-0655
メール jpckunitachi@gmail.com
市議団ホームページ
http://www.jpckunitachi.net/
日本共産党の活動を紹介します。
バックナンバーはHPからご覧になれます。

まちづくりについて
(1) 国立駅周辺まちづくりの見直しについて質問しました。都市計画道路3・4・10号線、9階建てマンション建設、自転車駐車場の設置、駅前図書館及び駅前広場などの、国立駅周辺まちづくり計は、総額153億円の計画が一部計画変更されても、大型開発のムダ遣いの計画です。

9階建てビル建設は素案を見直して、9月議会に報告すると答弁しました。
(2) 都市計画道路の整備方針(案)について、東京における都市計画道路の整備方針(第4次事業計画)案が発表されました。

今後10年間、平成28年から37年までを計画年度として、優先的に整備すべき路線を示しています。
国立市内においては、東京都2路線、市の5路線、都市計画道路については、通過車両の増大等により、地

域の住環境・生活環境・自然環境に大きな影響を及ぼし、地域の町づくりにとっても大きな問題があると考えています。
市の答弁では3・4・14号線だけで40億円かかるかと答弁しました。

拡大すること」を要望しているとの答弁。
3、景観裁判について、今回の東京高裁判決は、東京地裁判決を覆す不当な判決。2008年第4回定例会で議員の質問に対して、当時の総務部長は、国立市が明和地所に支払った賠償金約3120万円は、明和地所からの寄付によって、「実質的に補填されている」と答弁しています。
上原元市長に損害賠償を請求すべきでない」と質問しました。



大型開発の見直し、都市計画道路整備計画(案)などで質問

高原幸雄議員の一般質問



他の保険に比べて負担が大きい国保を説明する尾張議員

国民健康保険税の子供の均等割の減免を
協会けんぽや組合健保等は子供に保険料はかかりませんが、均等割がある国保は、子供一人に3万円(値上げ後)掛ります。
尾張議員は、東大和市の第三子減免など全国的には減免を行っている自治体がある中、国保の子供達だけにかかる均等割の減免制度を求めましたが、市は行わないと答弁しました。
一人親家庭に給付性の奨学金制度の創設を
貸与制奨学金は卒業し

たとんに借金を抱え、生活の厳しい若者を生み出し、特に母子家庭の場合は非正規雇用が多く5割が貧困ラインにあります。
「母子家庭などの自立及び子育て支援基金」を活用し給付性奨学金の創設を提案。市は検討しないと答弁しました。
不登校支援の拡充を
不登校で、適応指導教室にも通えない子供達に対して、家庭と子供の支援員と学校やスクールソーシャルワーカー(SSW)との連携を密にするよう求めました。市はSSW

を1名増員し、学校や支援員との連携で充実を図ると答弁しました。
組体操に教区委員会として基準を設けるべき
昨年、市内の小学校の組体操でも事故が起こり、全国的に問題になっているので教育委員会での議論を求めました。
高齢者の健康に有効な
体育館利用のグリーンパス減免制度の復活を
質疑の中で、グリーンパス有料化で、約3分の2以下に利用者が減り、月平均千人以上の高齢者利用が減少し、27年度の収入は約300万(目標は700万円)であることも判明しました。
グリーンパス有料化とこの間の高齢者の医療費が急増

し介護認定者も増えたことは無関係とはいえない、高齢者の健康づくりに有効な制度であるグリーンパス減免制度の復活を訴えました。市は復活しないとの答弁でした。
家庭のみ有料化より
分別施策の徹底を
市は有料化が減量に効果的だと答弁。尾張議員は、有料化でなく指定袋で3割減らした名古屋の45ℓ可燃ごみ袋が単価1円に対し、国立市は40ℓで80円となっており、お金のおどしでの減量施策より分別施策徹底を求めました。
都市計画道路3・4・10号線の延伸部分は駐輪施設のあり遊歩道に
市は計画変更はしないと答弁しました。
近隣開放型の都営住宅の集会所にも条例に基づき助成対象にと求めましたが、前向きな答弁はありませんでした。

私たちの納めた税金を市民の幸福度をあげるために
国保の子どもの均等割減免・給付制奨学金の創設
グリーンパス減免制度・不登校支援など提案

尾張美也子議員の一般質問

尾張議員が3月3日に行った一般質問の要旨です。

国立駅周辺のまちづくりの一貫として、南口駐輪場の建替えが計画されています。南口駐輪場が西に200メートル移動して現在ある駐輪場には複合ビルを予定しています。一方で東地域には駐輪場がありません。市民から、国立駅近くに駐輪場設置を求める陳情が出されました。

3月15日の10時より建設環境委員会で審議されます。ぜひ、みなさん、傍聴にいきましょう。

陳情第 **2** 号
2016年2月17日

国立市議会議長 中川喜美代様

国立駅近くに駐輪場設置を求める陳情

【陳情の趣旨】

国立市には、現在ある、従来の駐輪場を廃止して、駅の西側に、歩いて4-5分もかかる場所への変更をする計画が実行されようとしています。また、今ある一橋大学付近の「無料駐輪場」も廃止計画があるとも聞いています。又、国立市の計画では、駅ビル建設が計画され、民間業者任せの商業ビルや9階建ての分譲マンション建設計画なども市民説明会で行われています。

現在の駐輪場は、通勤、通学、買い物など、多くの市民に利用されています。

本来、駐輪場は、交通会社、JR当局が利用者のために用意すべき問題ですが、国立市がこれまで設置してきた経過から、このように要望の強い「駅近辺に安価で安全な市民駐輪場」はかけがえのないものであり、継続を求めます。市の計画で進められている、駅より200m以上も離れた場所への移転はやめてください。現在の駐輪場近辺での更なる充実と駅近くへの駐輪場の増設と、東地域の利用者の利便性の高い駐輪場設置を強く求めます。 一字削除

【陳情事項】

一、「国立駅から100メートル以内に駐輪場」の充実を求めます。

今後の3月議会日程

3月14日(月) 総務文教委員会

3月15日(火) 建設環境委員会

3月16日(水) 福祉保険委員会

3月18日(金) 議会運営委員会

3月23日(水)・24日(木) 最終本会議

いずれも午前10時より始まります